



グローバル・フラッグシップブランド「ADVAN」

## 最高峰コンフォートタイヤ「ADVAN dB」誕生

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）はグローバル・フラッグシップブランド「ADVAN（アドバン）」として最高峰のコンフォートタイヤ「ADVAN dB（アドバン・デシベル）」を2009年7月より発売する。発売サイズは225/45R18 91W～195/65R15 91Hの全15サイズで、価格はオープンプライス。

「ADVAN dB」のコンセプトは“POWER of SILENCE”。これまでの「dB」シリーズで培ってきたハイレベルな静粛性と、最高峰ブランド「ADVAN」の“しっかり感”を両立し、さらに環境性能も併せ持った新時代のコンフォートタイヤとして開発した。トレッドパターンには1998年の発売以来、その高い静粛性で好評の「dBパターン」をさらに進化させた「ADVAN dB専用非対称パターン」を採用。さらに長年のハイパフォーマンスタイヤ「ADVAN」の開発で培った設計技術を惜しみなく搭載し、最新の国産・輸入高性能ラグジュアリーカーにふさわしい優れた走行安定性や高い剛性、快適な乗心地を実現した。また、地球環境に配慮した商品開発をポリシーとする当社の環境貢献商品（ecoMOTION PRODUCT）として、グリーン購入法適合商品となっている。

2004年から世界中で積極展開している「ADVAN」は、当社のグローバル・コンセプトを象徴するフラッグシップブランド。そのハイパフォーマンス性やハイクオリティ性が認められ、世界有数の高性能車に新車装着されている。モータースポーツ分野でも2006年から「世界ツーリングカー選手権（WTCC）」のコントロールタイヤに認定されている。ハイパワーサルーン向け「ADVAN Sport」、新世代SUV向け「ADVAN S.T.」、ストリートスポーツタイヤ「ADVAN NEOVA AD08」、競技用スポーツタイヤ「ADVAN A050」に加え、今回のプレミアムコンフォートタイヤ「ADVAN dB」の誕生によって一層充実したラインアップが完成した。



横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-3432-8430

## 「ADVAN dB」の主な特徴

- 定評ある「dBパターン」をさらに進化させた「ADVAN dB専用非対称パターン」を採用し、一段と磨きをかけた静粛性を実現。
- 新プロファイル設計、ADVAN dB専用非対称パターン、新開発コンパウンドにより最新の高性能ラグジュアリーカーにマッチするしっかり感とウェット性能向上を実現。
- 環境性能にもこだわり、ころがり抵抗を低減。

## 静粛性と運動性能を両立する「ADVAN dB専用非対称パターン」

1998年発売の「ASPEC dB」以来、3モデルにわたり10年間以上も市場で高い評価を得てきた「dBパターン」を大幅に進化させた「ADVAN dB専用非対称パターン」を採用。好評の静粛性と運動性能を一段と向上させた。



IN OUT

3Dサイブ  
通常サイブ

- **ウェアコントロールショルダー**  
車重の重いクルマの制動時などで、特に負荷のかかるIN側にリブとブロックを組み合わせた高剛性ショルダーを採用。パターンノイズの原因となる「ヒールアンドトゥ摩擦」を抑制する。
- **非対称パワーリブ**  
OUT側のセカンド・リブをIN側より太くした非対称リブを採用。IN側とOUT側で剛性バランスを最適化。高速でのレーンチェンジ、コーナリング時などで高い操縦安定性を発揮し、確かな手応えと安定感のあるドライビングを導く。
- **3Dサイブと通常サイブの最適配置**  
立体形状の3Dサイブと通常サイブの2種類を採用し、各々を交互に配列することで、ブロック剛性を最適化。タイヤの回転時に発生する音の周波数のピークを分散させ、耳障りなパターンノイズを低減する。
- **ワイドストレートグループ**  
非対称に配置した幅広の4本ストレートグループ。排水性、耐ハイドロブレーニング性に効果を発揮し、雨天の高速走行時などウェット路面でも優れた操縦安定性を導く。
- **サイレントツイングループ**  
トレッド溝の中にある空気は、接地時に溝の開口部へ押し出されて放射音（溝から外へ鳴り響く音。パターンノイズの一種）を発生する。そこで両サイドのセカンド・リブに、タイヤのOUT側に貫通しないグループを採用。空気の通り道をふさぎ、車体の外側に音を出さないことでノイズを低減する。
- **ラウンドサイブ**  
ゆるやかな円弧状のサイブでエッジの効きを強化。ハイレベルな静粛性を損なうことなく、ウェット路面の走行時に確かなハンドリングを導く。
- **シミュレーションで音圧を最適化**  
dBの開発で培ってきたテクノロジーを活かしつつ、ヨコハマ独自の音圧シミュレーションによりパターン配置を最適化。パターンが発する音の周波数をコントロールし、さらなる静粛性を追求した。
- **5ピッチバリエーション**  
大小5種類のピッチをランダムに配置することで、パターンノイズを低減。ラグジュアリーカーにふさわしい静粛性を実現する。
- **バリエブルコンビネーションサイブ**  
タイヤ全周に細かくサイブを施し、最大150個のブロック数\*を実現。ひとつひとつのブロックの接地面を小さく、細かくすることで、路面を叩く衝撃音（ピッチノイズ）を低減する。\*サイズにより異なります。

通常サイブ  
<イメージ図>

3Dサイブ  
<イメージ図>

IN側のセカンド・リブ  
OUT側のセカンド・リブ

## しっかり感、乗心地、低ころがり抵抗をバランスした新プロファイル&構造

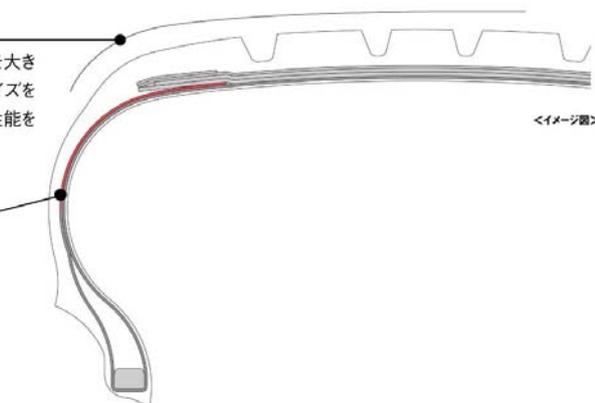
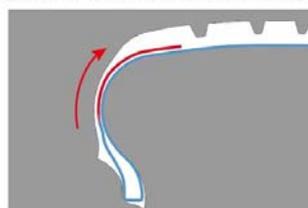
高い剛性と乗心地の良さに加え、軽量化と低ころがり抵抗を目指した「新ラウンドプロファイル」を採用。タイヤの振動周波数をコントロールし、車体との共振を抑えることでロードノイズを低減した。さらに「ADVAN dB専用構造」の採用により、軽量化と高いサイド剛性を両立した。

### □新ラウンドプロファイル

粗い路面を走行する時のタイヤの微振動は、車のボディと共振してロードノイズを大きくする原因になる。新開発のラウンドプロファイルはこの共振を避けて、ロードノイズを低減。またシミュレーションにより最適化したラウンド形状は、高レベルのウェット性能を実現するとともに、ころがり抵抗の低減にも貢献する。

### □ADVAN dB専用構造

軽量化を追求しつつ、高いサイド剛性を両立させた新構造を採用。サイドのカーカスを通常よりも高く巻き上げる<sup>※</sup>ことで、走行時のしっかり感と安定性のある乗心地をもたらす。<sup>※</sup>サイズにより異なります。



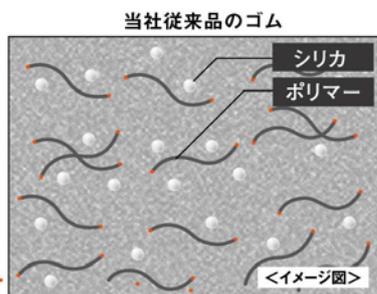
### □接地形状・接地面圧の最適化

スクエア形状だったdBのプロファイルをラウンド形状にすることで周方向の接地長さを確保し、高いウェット性能を実現。さらに接地形状、接地面圧を最適化させた。

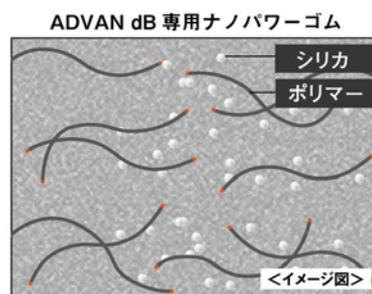
## 高いウェット性能と低ころがり抵抗を両立した「ADVAN dB専用ナノパワーゴム」

当社従来品のポリマーと比べて、長く末端の数が少ない「高分子量ポリマー」を採用。エネルギーロスが少なく、ころがり抵抗の低減と耐摩耗性の向上に寄与する。また、従来より粒子が小さく混ざりやすい「マイクロシリカ」を配合。配合量を増やし、コンパウンドにしなやかさをプラスすることでウェットグリップを高めた。

### <発熱を抑え、ころがり抵抗を低減する高分子量ポリマー>



●当社従来品のポリマーは、短くて数が多い。1本ずつは、短いため強度は普通。全体では、余分な熱を発生するポイント(末端部)の数が多い。

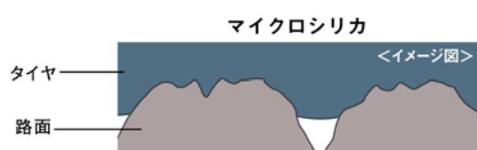


●高分子量ポリマーは、長くて数が少ない。1本ずつは、長いため強度が高い。全体では、余分な熱を発生するポイント(末端部)の数が少ない。

### <優れたウェット性能を発揮するマイクロシリカを配合>



路面の細かい突起がすき間をつくるため、グリップ力を発揮しにくい。



「マイクロシリカ」の働きでコンパウンドにしなやかさをプラスし、ミクロレベルで路面との密着性を向上。

## 発売サイズ

インチ	扁平率	タイヤサイズ
18	45	225/45R18 91W
17	45	215/45R17 87W
		225/45R17 91W
		245/45R17 95W
	55	215/55R17 94W
		225/55R17 97W
16	55	205/55R16 91W
		215/55R16 93W
		225/55R16 95W
	60	205/60R16 92V
		215/60R16 95V
		225/60R16 98W
15	65	195/65R15 91H
		205/65R15 94H
		215/65R15 96H

ご掲載時の読者のお問い合わせ先  
 タイヤお客様相談室  
 TEL : 0120-667-520 (フリーダイヤル)

このリリースに関するお問い合わせ先  
 横浜ゴム (株) 広報部  
 TEL : 03-5400-4531 FAX : 03-5400-4570